

第5次福井県保健医療計画の進捗状況

項目		取組事項	平成24年度
			具体的な取組み内容
医療連携	医療の役割分担と連携	医療機関の役割分担の普及・啓発	<p>○地域連携クリティカルパスの開発と普及（【 】は運用開始時期）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・がん <ul style="list-style-type: none"> <li>胃がん 【H22年4月】 5病院</li> <li>大腸がん 【H22年4月】 4病院</li> <li>肺がん 【H23年4月】 3病院</li> <li>乳がん 【H23年4月】 4病院</li> <li>肝がん 【H23年10月】 1病院</li> </ul> </li> <li>・脳卒中 【H20年1月】 25病院</li> <li>・急性心筋梗塞 【H21年4月】 10病院</li> <li>・糖尿病 【H21年10月】 3病院</li> </ul> <p style="text-align: right;">H24年9月研修会（38人参加）</p>
		かかりつけ医・かかりつけ歯科医の普及・啓発	<p>○医療機関の医療機能を県のホームページにて紹介するシステムを更新し運用</p> <p>病院 72施設 診療所 598施設(3施設増) 歯科診療所 289施設(4施設増) 助産所 26施設(H25.2末現在)</p>
		医療機関の連携	<p>○医療機関同士が、各医療機関の医療機能情報を共有化するシステムを運用</p> <p>（各医療機関での入院受入の可能な患者の状態 等）</p>
		医療機関の連携機器整備	<p>○ふくい医療情報連携システムの構築</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・検討会の開催（H22年7月～24年7月）</li> <li>・運営協議会の設置（H24年9月）</li> <li>・基本設計、詳細設計に着手</li> </ul>
		施設・設備整備の支援	<p>○救急医療の充実(3病院の画像診断装置の整備に対し補助)</p> <p>○小児医療の充実(1病院の小児病棟等の整備に対し補助)</p> <p>○災害時医療の充実(3病院の耐震工事に対し補助)</p> <p>○2病院の電子カルテの整備に対し補助</p>

項目		取組事項	平成24年度
			具体的な取組み内容
4疾病 と 5事業	がん	生活習慣の改善、がん予防意識の普及啓発およびがん検診体制の充実・強化	<ul style="list-style-type: none"> <li>○がん検診の受診促進 <ul style="list-style-type: none"> <li>・がん個別検診機関医師をがん検診推進医としてがん検診受診を勧奨</li> <li>・団体やマスコミ等と連携して普及啓発</li> </ul> </li> <li>○受診機会の少ない小規模事業所へ出向き子宮がん・乳がんの出前がん検診を実施</li> <li>○全県を対象にした検診受診勧奨センターを設置し、がん検診未受診者に対して、電話による受診勧奨を実施</li> <li>○パソコンや携帯電話を利用し、24時間いつでもがん検診の予約ができるシステムを整備</li> </ul>
		がん医療センターの整備	<ul style="list-style-type: none"> <li>○胃、大腸、肺に加え肝がんについて複数の主治医による「チーム医療」を実施</li> </ul>
		陽子線がん治療施設の整備	<ul style="list-style-type: none"> <li>○今年度の治療者数 152名（H24年度目標132名）</li> <li>○平成24年12月から敦賀市の2病院で外来診察を開始</li> <li>○一般の方への講演会の開催、イベントでの啓発（1月末までに96件）</li> <li>○県内外の医療関係者への説明会等の開催（1月末までに158件）</li> <li>○陽子線治療の高度化研究を推進（エックス線との併用、食道・乳がん治療）</li> </ul>
		がん診療連携拠点病院の機能強化	<ul style="list-style-type: none"> <li>○がん診療連携拠点病院（県内5病院）による協議会で検討 <ul style="list-style-type: none"> <li>・がん登録の推進、緩和ケア研修、医療連携に関する取組みを協議</li> </ul> </li> </ul>
		地域がん医療水準の向上	<ul style="list-style-type: none"> <li>○連携パス（胃・肺・大腸・乳・肝がん）の運用</li> <li>○連携パスの見直しワーキングの開催</li> <li>○連携パスガイドブックの作成</li> </ul>
		医師・看護師等の人材確保・養成	<ul style="list-style-type: none"> <li>○国立がん研究センター等への医療従事者の派遣研修</li> </ul>
		がん登録の向上	<ul style="list-style-type: none"> <li>○各拠点病院において、がん患者の生存率を把握するため、生存確認調査の方法について検討 <ul style="list-style-type: none"> <li>・院内がん登録を実施している医療機関に対し、実務者研修を実施（参加 12医療機関）</li> </ul> </li> </ul>
		医療情報の提供推進および相談支援体制の整備	<ul style="list-style-type: none"> <li>○各診療連携拠点病院にて <ul style="list-style-type: none"> <li>・セカンドオピニオン受診体制の整備</li> <li>・医療実績や専門的にがん診療を行う医師の情報提供実施</li> <li>・患者や家族からの相談体制の整備</li> </ul> </li> </ul>
緩和医療の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>○各診療連携拠点病院において医師に対する緩和ケア研修会を実施（H22から単位制に移行）</li> <li>○「診療手帳ふくい 在宅緩和ケア地域連携パス」の作成および事例検討</li> </ul>		

項目		取組事項	平成24年度
			具体的な取組み内容
4疾病 と 5事業	脳卒中	早期治療への意識啓発	○福井脳卒中県民講座の開催(2回) ・福井県県民ホール(H24年6月 110人) ・敦賀市栗野公民館(H24年12月 65人)
		救急搬送体制構築	○県・地域メディカルコントロール協議会(計5回開催予定)で救急搬送事例の検討や傷病者の搬送および受入れに関する実施基準の検証を実施
	急性心筋梗塞	AED普及と救急蘇生法講習強化	○AED普及のための講習会開催(H25.3.1現在) ・各地区消防 開催回数:661回 受講人数:20,726人 ・日赤福井県支部 開催回数:274回 受講人数:8,373人 計 29,099人
		医療機関の交流促進	○県・地域メディカルコントロール協議会(計5回開催予定)で救急搬送事例の検討や傷病者の搬送および受入れに関する実施基準の検証を実施(再掲)
		医療機関の連携強化	○急性心筋梗塞のクリティカルパスの普及に関する研修会を実施(H24.9.9 受講人数:38人)(再掲)
	糖尿病	発症予防の啓発活動	○世界糖尿病デーにおける普及啓発活動としてブルーライトアップの実施(H24.11.14 福井城址) ○「糖尿病シンポジウムin福井」の開催(H24.10.14 AOSSA) 慢性腎臓病(CKD)講演会、健康相談コーナー、血圧・血糖・HbA1c測定、パネル展示の実施
		医療従事者の専門性強化	○メタボリック健診普及事業 ・わがまち健康づくり推進プロジェクト研修会開催(H24年11月、H25年3月予定)
	小児医療	小児科医の確保	○福井県立病院による小児科医を養成する後期研修コースの実施 平成24年度 1名採用(福井県立病院にて研修)
		小児救急医療の情報発信	○子どもの急病時の対処法を示したパンフレット「こんな時どうする?こどもの急病・ケガ知っておきたい対処法」を市町役場、保育園等を通じて配布(パンフレット内に、#8000電話相談、福井県こども急患センター、小児夜間輪番病院の情報も掲載し広報)
		医療を受ける側の意識啓発	○小児科医が講師となり、子どもの急病時の対処法についての講習会を開催 県内市町 17回 受講者合計 495人
		小児医療体制の充実	○「福井県こども急患センター」を運営 時間:月~土 19時~23時 / 日・祝 9時~23時 受診者数:9,762人(H25.2月末現在)
	産科・周産期医療	産科医師確保	○福井県立病院による小児科医を養成する後期研修コースの実施 平成24年度 1名採用(福井県立病院にて研修)
		ハイリスク分娩受入体制の安定的確保	○周産期母子医療センターの運営を支援
		妊婦健診受診促進	○全市町で、全ての子を対象に14回まで無料化
		かかりつけ医と周産期母子医療センターの連携継続	○県・地域メディカルコントロール協議会(計5回開催予定)で救急搬送事例の検討や傷病者の搬送および受入れに関する実施基準の検証を実施(再掲)

項目		取組事項	平成24年度
			具体的な取組み内容
4疾病 と 5事業	救急医療	救急と医療の連携	○県・地域メディカルコントロール協議会(計5回開催予定)で救急搬送事例の検討や傷病者の搬送および受入れに関する実施基準の検証を実施(再掲)
		救急蘇生法の普及	○AED普及のための講習会開催(H25.3.1現在) ・各地区消防 開催回数:661回 受講人数:20,726人 ・日赤福井県支部 開催回数:274回 受講人数:8,373人 計 29,099人
		広域災害・救急医療システムの適切な運用	広域災害・救急医療システムの適切な運用を支援
	災害時医療	DMATによる災害時医療体制充実	○福井県済生会病院、公立丹南病院にDMATを各1チーム追加、計19チーム ○各DMAT指定病院と各DMATに防災無線を配備 ○研修や訓練に県内のDMATが参加 ・DMAT技能維持研修(中部ブロック)(1医療機関1チーム参加) ・災害医療従事者研修(1医療機関1チーム参加) ・中部ブロックDMAT実働訓練(4医療機関3チーム参加) ・福井県合同防災訓練(7医療機関8チーム、救護班(2機関2チーム)参加)
		被ばく医療従事者の育成	○国の研修事業へ参加(福井県内の参加者数 延べ174名)
	へき地医療	医師確保の支援	○総合的な医師確保事業の実施 ・へき地診療所に自治医科大学卒業医師2名を派遣 ・福井県医師確保修学資金貸与者 32人に貸与(平成24年度現在) ・嶺南医療振興財団奨学金貸与者 40人に貸与(平成24年度現在)
		へき地医療従事医師の養成	○県立病院による家庭医を養成する後期研修コースの実施 平成24年度 2名採用(福井県立病院にて研修)
		巡回診療の実施	○無医地区等への巡回診療の実施(診療回数 201回)
		へき地の診療支援	○へき地支援計画の策定・実施 ○嶺南の無医地区巡回診療に関する検討 ○無医地区等の巡回診療の実施およびへき地診療所への代診医の派遣
	在宅医療	チームによる在宅医療体制確保	○ふくい在宅あんしんネットのモデル地区を県全域の7地区で指定 坂井地区:坂井地区医師会 若狭地区:社会保険高浜病院 奥越地区:福井社会保険病院 二州地区:市立敦賀病院 丹南地区:3医師会(丹生郡医師会、鯖江市医師会、武生医師会) 福井地区:福井市医師会、福井第一医師会  ○各地域における地域医療連携体制協議会等において、在宅医療の課題、今後の取組み等を検討
		多職種スタッフの連携推進	
		在宅医療技術の向上	
在宅医療への意識啓発			